速報 カーて る 1号

第 16 回全国障害児学級 & 学校学習交流集会 in 北海道

ようこそ北海道へ!

参加者の皆さん、しょっぱい川(津軽海峡のこと) を超えて、はるばるお越しいただいてありがとうございます。

飛行機は時間通り飛びましたか?揺れませんでしたか?

前乗りで一足早くお見えになった方、存分に冬の 北海道を楽しんで頂けましたか?

昨年はエルニーニョだかラニーニャだかの影響で観測史上初の台風 3 連発があったり、11 月から降った雪が根雪になったりで天候が心配でした。こんな冬真っ只中の北海道に全国から 600 人も人を集めて学習会を計画するとは全教障教部は太っ腹ですね。さすがです。しかも年末には沖縄でゆいまーる1000 人集会などもやっちゃったりして、スゴイ団体だったんだと改めて思って見たりします。

さて、今回冬の北海道で学習交流集会を行うに あたっては全教をはじめ、現地の道高教組、道教組 の全面的なバックアップと実行委員の皆さんの熱意と 奮闘がなければ無理筋の企画でした。 現地としても 個人や組織の つながり直し、 縁の結び直しが 求められている 現状の中、この 学習交流集会



をきっかけに、組織の、運動の活性化を図りたい、という思いで準備を進めてきました。とはいえ、準備不足で不都合な部分がありましたら、遠慮なくスタッフにお声がけ下さい。

さあ、熱い学びと交流の3日間がはじまります。 全国の実践を通して大いに学び、各県・青年・学級などの交流会で楽しく交わり、元気のタネを各県に持ち帰って下さい。そして障害のある子どもたちの豊かな成長と発達のための足場を固めましょう。

子どもを真ん中に、天から降って来る文科省や教育委員会の理不尽な攻撃に負けないスクラムを保護者や関係者とつくりましょう。

現地実行委員会 委員長 三田村祐二

「かでる」とは



今回の会場であり、速報の名前にもなっている「かでる」の語源とは・・・

「かでる」とは、「仲間に加える」という意味の北海道の方言とされています。「かてる:混ぜ合せる」から来た言葉とも言われており、同じような意味で、東北各県や関東、甲信越、東海地域の一部や九州南部でも使われていると言われています。(かでる2.7ホームページより)

現地実行委員会からの連絡・情報などは Web から随時流しています→ http://gakkyugakko.jimdo.com/

各県交流会など、Web に掲載してほしい情報がありましたら 速報担当菅原 090-9754-6433 tetsuyas66@gmail.com まで



Smile Smile Smile

